

土木建築用カートリッジ形エポキシ樹脂 アルテコ マゼラン390

NEXCO、国土交通省適用品
JAIA F☆☆☆☆/4VOC基準適合
登録製品

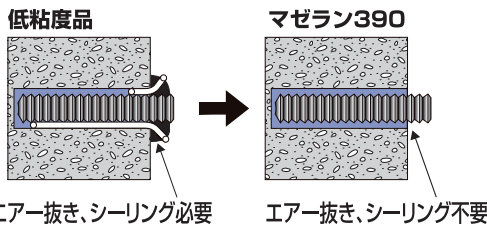
用途

- 壁方向へのアンカー用充てん材
- 各種アンカーの接着・固定



特長

- ・壁に直接塗付が可能です。
チキン性が高いのでダレません。
エア抜き、シーリングが不要です。
- ・施工性に優れたカートリッジタイプです。
計量、混合の手間がないため、工期短縮に貢献できます。
主剤、硬化剤の混合が簡単かつ確実に行うことができます。
- ・湿潤面にも使用可能です。
- ・揮発性成分を含まない無溶剤タイプです。
- ・硬化後の肉痩せがほとんどありません。



施工方法

<p>① 母材穿孔 穿孔機器使用穿孔長・径確認</p>	<p>② 孔内清掃 エアブロー・ブラシ水洗</p> <p>※1</p>	<p>③ 孔内に樹脂を注入</p> <p>※2</p>	<p>④ 鉄筋またはボルトを埋込</p> <p>※3</p>	<p>⑤ 固定および養生</p> <p>※4</p>
<p>※1 孔内の清掃は必ず行ってください。水が孔内に溜まっている場合は取り除いてください。 ※2 樹脂は孔の底から注入し、空気を巻き込まないようにご注意ください。</p>		<p>※3 樹脂が飛び散る恐れがありますので、静かに回しながら埋め込んでください。 ※4 硬化するまでは鉄筋、ボルトおよび樹脂に触れないでください。</p>		

使用方法

<p>カートリッジのキャップをはずします。</p>	<p>吐出口にミキシングノズルを取り付けます。</p>	<p>トリガーを前に押し出ししながらピストンロッドを完全に引き、カートリッジをセットします。</p>	<p>使用始めの15～20gは必ず捨ててください。</p>	<p>孔内に必要量の樹脂を注入してください。</p>

■使用上の注意

- 必ず専用のガン、ミキシングノズルを使用してください。専用ガンの詳細については弊社までお問い合わせください。
- 使用始めの15～20g（専用手動ガンでは、トリガー4～6回）は十分に混合していないことがありますので必ず捨ててください。
- トリガーを引いても樹脂が吐出されないときは下記をご確認ください。
 - ・カートリッジがガンに正しくセットされているか。
 - ・吐出口に硬化物などが詰まっていないか。
 - ・混合ミキサー内で樹脂が硬化していないか。
- エアガンを使用する場合は、レギュレーターを取り付け、空気圧7kgf/cm² (0.69MPa)以下で使用してください。
 - ※圧力7kgf/cm² (0.69MPa)以上で使用すると液が逆流し、カートリッジのテール部分から液が漏れる危険性があります。

性状

項目	主 剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性ポリアミン
外観	白色グリース状	黒色グリース状
混合比 (体積比)	主剤：硬化剤=100：50	
可使用時間 (20℃)	20分	

梱包容量

450mlセット (主剤300ml・硬化剤150ml)



硬化物 物性

項目	単位	社内規格値	試験方法
比重		1.15±0.15	JIS K 7112
圧縮降伏強さ	N/mm ²	70以上	JIS K 7181
圧縮弾性率	N/mm ²	1.5x10 ³ 以上	JIS K 7181
曲げ強さ	N/mm ²	50以上	JIS K 7171
引張強さ	N/mm ²	30以上	JIS K 7113
引張りせん断接着強さ	N/mm ²	16以上	JIS K 6850
硬度	HDD	80以上	JIS K 7215
衝撃強さ	kJ/m ²	3.0以上	JIS K 7111

900mlセット (主剤600ml・硬化剤300ml)

カートリッジ入りセット・ミキシングノズル付き
出荷単位 10本/ケース※専用ガン(手動ガン・エアガン)は別売です。
詳細については弊社までお問い合わせください。

アンカー施工例

異形棒鋼(D) ネジ(M)の呼び	穿孔径 (mm)	穿孔長 (mm)	必要樹脂量 (ml)	カートリッジ1本あたりの施行可能本数		鋼材降伏点 (kN)	許容引張り応力 (kN)
				450ml	900ml		
D 6	10.0	50	2.8	160	321	10.9	7.3
D13	19.0	110	20.7	21	43	43.7	29.1
D19	25.0	150	36.7	12	24	98.8	65.9
D25	32.0	200	71.3	6	12	174.8	116.5
D29	35.0	290	111.1	4	8	221.8	147.9
D32	42.0	320	226.8	1	3	274.0	182.7
D35	45.0	350	265.9	1	3	330.0	220.0
M 8	9.5	70	2.9	155	310	8.6	5.7
M12	14.5	100	9.7	46	92	19.8	13.2
M16	19.0	130	19.7	22	45	36.9	24.6
M18	22.0	150	33.8	13	26	45.1	30.1
M22	28.0	180	67.5	6	13	71.2	47.5
M24	32.0	240	129.8	3	6	83.0	55.3
M27	36.0	270	180.9	2	4	107.9	71.9

●必要樹脂量は作業口を20%として算出した量です。 ●異形棒鋼の鋼材降伏点はSD345の基準強度345N/mm²に公称断面積を乗じた数値です。 ●全ネジボルトの鋼材降伏点はSS400の基準強度235N/mm²に有効断面積を乗じた数値です。 ●丸棒など平滑な表面のものは十分な強度を発揮しないことがありますので、使用しないでください。
●1セットあたりの施工可能本数(本)は目安です。

注意事項

1.使用上の注意事項

●皮フに付着したり、蒸気を吸入すると、かぶれや中毒を起こす恐れがある。 ●火気のある場所では使用しない。 ●作業中は換気を良くする。 ●取り扱いは皮フに触れないようにし、有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、長袖の作業衣、保護手袋、保護眼鏡を着用する。 ●容器からこぼれた場合は砂などを散布した後、処理する。 ●取り扱い後は、手洗いはおまじゅうがいを十分に行う。 ●作業衣などに付着した場合は、その汚れをよく落とす。

2.応急処置

●皮フに付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは医師の診断を受ける。 ●眼に入った場合には、多量の水で洗い、すみやかに医師の診断を受ける。 ●蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。 ●誤って飲み込んだ場合にはできるだけ早く医師の診断を受ける。

3.保管上の注意事項

●使用後はしっかりとふたをして、一定の場所を定めて貯蔵する。 ●子供の手の届かないところに保管する。 ●直射日光のあたらない5～35℃の乾燥した場所で保管する。

4.その他の注意事項

●本製品以外の材料と混合しない。 ●5℃以下の環境温度では硬化が極端に遅くなる。 ●混合する量は、可使用時間内に使い切ることができる量にする。一度に多量に混合すると、急激に発熱し、可使用時間が短くなる場合がある。 ●火災時には粉末、または二酸化炭素(ABC型)消火器を用いる。 ●中身を使い切ってから廃棄する。

*このカタログの数値は諸条件により実際の数値と一致しない場合があります。ご使用にあたっては使用条件に適合するかどうか、十分なテストの実施をお願いいたします。
*このカタログに記載された商品の仕様、デザイン、外観などは、予告なしに変更することがあります。

*詳細は安全データシート(SDS)をご参照ください。

●代理店

株式会社 アルテコ



■本 社 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町5-8 TEL.072-627-1623 FAX.072-627-1633

■ホームページ <http://www.alteco.co.jp>■E-mail info@alteco.co.jp